

ほかにはどんな場所で
川の水が使われているかな？

川の水に関係したみんなの
まちの特産物（農産物や工業製
品など）を探してみよう。

みんなが飲んでいる水道水はどこ
から運ばれてきているのかな？

みんなの生活を支える大切な川。
ペットボトルを使って、
川の水のきれいさを計ってみよう。

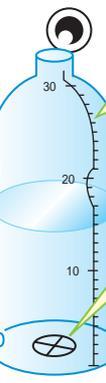
下の穴を指でふさぎながら、川の水をいっぱいに入れます。

上からのぞきながら、標識板の4本の線がはっきりと見える
深さになるまで、下の穴から水をぬいていきます。

せん
線がはっきり見える
ところで指で穴をふ
さぎます。

そのときの目もり
の数字(透視度)
が低いほど水
がにごっている
こととなります。

下のほうに
5ミリくらいの穴
をあけます。



1.5リットルのとう明な
ペットボトルの空ようき。
1センチずつ、30センチ
までの目もりをうちます。

1ミリのすき間を
あけて線を引く

3センチ

そこ
底に標識板をはりつける

ざりよう、しる、あつがみ
材料には白い厚紙など
を使い、水にぬれてもい
いようにラップなどにつ
つむ。

・調べた場所

・水の色

・水のすきとおりの具合
(透視度)

センチメートル

このページで紹介したもののほかにも
まだまだあるよ。

洪水にまつわる昔の建物や石碑、
千曲川やその支流に関係した文学碑な
どをさがして調べてみよう。

洪水が多かった地域では、人々が洪水とたたかっ
たあとや洪水に備えてつくられた建物などを今で
もたくさん発見することができるよ。
文学碑の中には、みんなも学校で習ってよく知っ
ている歌が書かれているものもあるよ。



洪水に備えて石積み
した民家(更埴市)



洪水のドロ水が流れこま
ないように工夫された洪
水除の井戸(牛島集落)

○見つけたもの

○見つけた場所
(左の地図の中にも印をつけてみよう)

○スケッチしてみよう

○どんなことが書いてあるかな？

○何のために建てられたものだろう？